

事業者向け放課後等デイサービス 評価表集計表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	1	0	2	
	②	職員の配置は適切であるか	8	1	0	1	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	2	0	0	◆建築上困難なことに関しては工夫をして車いすの移動などし易いようにしている。 ◆トイレの利用について、簡易ベッド(ストレッチャー)で出入りして、その上でおむつ交換ができると良い。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	8	1	0	1	◆正規職員については職員会議等で定期的に話し合いの機会があるが、その他の職員の意見も取り入れていきたい。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	1	0	1	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	5	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	0	0	6	
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	0	1	◆非常勤職員にも研修の案内(また勧めるように)情報を提供している。
関係機関や保護者との	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	0	0	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	1	0	1	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	2	0	0	◆正規職員で大筋を決め、細部については非常勤職員と相談しながら決めることもある。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	0	1	◆新しいアイデアはどんどん取り入れ、試していこうという気持ちである。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め、細やかに設定して支援しているか。	7	2	0	1	◆平日2便のときは短時間のためできないので、学校休暇のときは外部講師による各種指導の時間を多く取り入れている。
	⑭	子どもの状況に応じて個別活動と集団生活を適宜組み合わせ放課後デイサービス計画を作成しているか	8	1	0	1	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	8	1	0	1	◆送迎時間まで時間がないときは送迎車内で打合せ確認を行っている。

の 連 携	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか	6	2	0	2	◆その日の活動終了後にできないときは、少なくともその週のうちに伝達している。または、会議記録を参照するようにしている。
	⑰	日々の支援に関して、正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	0	0	0	◆主に機能訓練担当職員によるカンファレンスを定期的に行い、支援の改善に努めている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	2	0	0	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援しているか	7	1	0	2	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	4	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9	0	0	1	◆年間計画には、年度の始まりに事前に保護者から入手し、またSNSなどでも下校時刻については、特に確認をしている。学校での連絡会議にも参加している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	8	1	0	1	◆医ケア申請書の提出と同時に学校内での同書類の提出を義務付けている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	3	0	2	◆同施設出身者が多いので職員に聞くなどして情報は得られている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報提供する等しているか	3	1	1	5	◆該当する児童がいない
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	0	4	
関係機関や保護者との連携	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	2	0	0	◆交流は盛んとは言えないが、児童館への行き来の中で顔なじみになっている児童もいる。また、児童館の学童児に声をかけ、駒回しを披露してもらった。 ◆コンサートを児童館の学童に通っている児童たちと聴く。児童館に遊びに行く。駒をやっている児童たちに来てもらい披露してもらったり、一緒にやる。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	0	0	5	

	⑳	日頃から子ども状況や保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	0	1	◆お迎え時、保護者にその日の活動での様子を報告している。また、写真による記録は一目瞭然で保護者から好評を得ている。
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	4	1	1	4	◆現時点でペアレントトレーニングが有効であると思われる街頭の保護者はいない。
保護者への説明責任等	㉒	運営規程、支援の内容、利用者負担について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	3	
	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	1	0	1	◆管理者・児責だけでなく、看護師、OT,PTが保護者のあらゆる悩みや相談事に対応している。 ◆まだまだ経験不足なため、がんばります。
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	0	2	4	◆同じ学校所属であったり、療育施設からの顔見知りの方が多い。また、お迎え時にお話しされる機会があり、比較的保護者同士の意思の疎通はできている。(そのため改めて保護者会などは開催していない)
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	1	◆保護者からの苦情にあつては速やかに関わりのあるスタッフに周知している。(会議記録も利用して)
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	2	
	㉗	個人情報に十分注意しているか	9	0	0	1	
	㉘	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	4	◆送迎の際に記録だけでなく丁寧に口頭でも説明している。
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待するなど地域に開かれた事業運営図っているか	7	1	1	1	◆数は少ないがボランティアの学生さんによるコンサートは2年続けて他の施設の参加を呼び掛けた。
非常時の対応	㉚	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	2	0	1	◆保護者に対しては契約時の機会などに同マニュアルについて周知していく。
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	2	◆防災センターに行くということもしている。
	㉜	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1	0	3	◆夏季研修と年度始まりなど年2回は虐待研修の機会がある。
	㉝	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	1	3	◆今後、該当する児童については、職員と話し合い個別支援計画に詳細に記載していきたい。

④②	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がされているか	8	1	0	1	◆該当する子どもについては、おやつの提供は原則していない。クッキングなどでは保護者に事前に確認をとっている。
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	0	0	0	
その他						